2020年5月28日

原料費調整制度に基づく都市ガス料金単価の調整について
（　2020年7月　検針分　）

2020年2月 ～　2020年4月　のLNG及びLPGの貿易統計値が発表されました。
原料費調整制度に基づき、基準単位料金を調整させていただきます。

2020年7月　検針分の単位料金は、 2020年6月　検針分　に比べて、1㎥(45MJ)当り
▲ 0.28 円(消費税込)、標準家庭(26㎥)では月額　▲ 7　円の調整を行うこととなりました。

●一般ガス供給約款料金における調整単位料金　（消費税込）

	単位	(A) 2020年6月	(B) 2020年7月	(B)-(A)
A料金表 (0㎥～24㎥)	円／㎥	229.02	228.74	▲ 0.28
B料金表 (24㎥を超える)	円／㎥	169.96	169.68	▲ 0.28

●平均原料価格

	単位	2020年1月 ～ 2020年3月	2020年2月 ～ 2020年4月	基準平均原料価格
LNG平均価格 (貿易統計値)	円／トン	52,920	52,950	
LPG平均価格 (貿易統計値)	円／トン	50,930	45,250	
平均原料価格	円／トン	53,050	52,790	46,100

平均原料価格＝LNG平均価格×0．9541＋LPG平均価格×0．0502　（10円未満端数四捨五入）

原料価格変動額　＝　平均原料価格　－　基準平均原料価格　（平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき）
＝　52,790　－　46,100　＝　6,600　円/トン
（100円未満端数切捨て）

●調整単位料金の算定
平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき
調整単位料金　＝　基準単位料金　＋ 0.084×原料価格変動額÷100円×(1＋消費税率)　（小数点第3位以下の端数切捨て）

	単位	(A) 基準単位料金	(B) 2020年7月 検針分 調整単位料金	調整額 (B)－(A)
A料金表 (0㎥～24㎥)	円／m^3	222.65	228.74	6.09
B料金表 (24㎥を超える)	円／m^3	163.59	169.68	6.09

●標準家庭のご使用例(1ヶ月分)

1ヶ月分使用量(㎥)	(A) 2020年6月	(B) 2020年7月	影響額 (B)－(A)
26	6,589	6,582	▲ 7

計算式･･･基本料金(税込)＋調整単位料金(税込)×使用量　(1円未満の端数は切り捨て)

筑紫ガス株式会社